

次年度への引継事項

【運営面での問題点・引継ぎ事項】	
問題点 1	太鼓練習場所のルールを事前把握できておらず慌てる場面があった。
引継ぎ 1	全 5 回の太鼓練習で 4 回を航空大学の体育館で行ったが 19 時に一度入口が閉門するということを当日知り慌てる場面があった。19 時以降はその都度外のインターホンで中にいる社員さんに開門してもらおうという流れになり、遅参者の人数だけ開門してもらおうことになってしまったので遅参者に関しては 19 時以降 20 分おきに開門していただき社員さんの負担を減らすことが大事です。その際メンバー 1 人を練習終了まで門外に配置する必要があるので運営面で少し難があるが使用料がかからないため予算面としては良い。
問題点 2	山車組み立て練習の参加員数確保に苦戦した。
引継ぎ 2	倉庫に明かりがなく夕方以降では予定を組めないためどうしても土曜か日曜日の日中になってしまった。土曜日の日中は仕事のメンバーが多く参加員数をなかなか集められなかった。日曜日がベストだと思うが各家庭の事情や時期的に運動会などもあるので選定が難しい。なるだけ月初め付近で予定を立てると運動会などは避けられると感じた。
問題点 3	取り纏め事項が多すぎて出欠の把握に苦労した。
引継ぎ 3	全員が共有できるスプレッドシートでの管理は必須。運営幹事の対応が遅れスプレッドシートへの反映が遅れることが多々あったので運営幹事だけでなく全メンバーが編集できる仕様の方が望ましい。自分の出欠を忘れていたメンバーが多少いたのでスプレッドシートをなるべく全メンバーに共有し各メンバーが自分の出席、欠席を把握させることが大事。
問題点 4	太鼓練習の参加員数確保に苦戦した。
引継ぎ 4	当日に参加できないメンバーや当日太鼓をたたかなくてもよいというメンバーが多くそういったメンバーの太鼓練習参加率がほとんどなかった。当日の出欠や個人の意思関係なく当日に向けて全体で盛り上がっていくという目的をしっかりと周知する必要がある。全体事業だからという誘い文句ではなく当日に向かって一緒に頑張ろうという素直な気持ちをぶつけることが大事。
問題点 5	事務局下の駐車場の許可取りが一部できておらず当日車両が停まっていた。
引継ぎ 5	山車が侵入する際の動線を事前に確認しフェンスより内側の駐車スペースだけでなくフェンス外の駐車スペースも全て許可を取る必要がある。
問題点 6	新入会員に 2 日間の事業の流れをうまく伝えきれておらず困惑する新入会員が多数いた。
引継ぎ 6	LINE でタイムスケジュールを流すだけではなかなかメンバーに把握させられなかった。特に新入会員は初めてでありイメージも沸きにくいので、できることなら新入会員向けに宮崎神宮大祭の流れを細かく説明する場を設けた方が良い。その際に宮崎神宮大祭と宮崎青年会議所の歴史なども伝えられるとメンバーの士気向上も見込めると感じた。
問題点 7	和手の数量を予定より多く消費した。
引継ぎ 7	基本的に LOM 和手は新入会員以外は所持している認識だったが無くしているメンバーが多々いたために予定より多くの和手を消費した。新入会員の人数以上の数量を準備しておく必要が

	ある。事前に全メンバーに和手の有無を確認しておくでと確実だと感じた。
問題点 8	実行委員会からの情報がなかなか回って来ず困惑した。
引継ぎ 8	宮崎青年会議所の議案上程サイクルに対し宮崎神宮大祭の詳細決定時期が遅いため知りたい情報が知れないまま審議上程することとなる。その際に決定していない情報に関しては議案に書かない方がよい。情報が下りてきていないといって前年度の情報を参考資料として載せてしまいがちになるが逆に混乱を生んでしまうので本年度の決定事項以外は書かないことが大事。
問題点 9	榎原青年会議所さんとの事業構築に苦戦した。
引継ぎ 9	なるだけ早い段階（協議 1 回目）には榎原青年会議所の事業担当の方を含めたグループ LINE を作成し余裕をもって互いに協議しながら議案を構築できる環境を整えておく必要がある。
問題点 10	祭り初日の山車組み立ての際に全体を巻き込んでの作業ができなかった。
引継ぎ 10	山車を組み終わり装飾作業に入った時点で数人の太鼓同好会メンバーしか作業していなかったため、山車の装飾マニュアルを作成し全体に周知して誰でも作業できる環境を整えておく必要がある。
問題点 11	祭り初日の出発までの時間がありすぎて間延びした。
引継ぎ 11	8 時集合の場合 10 時 30 分頃には組み立てが終わるため出発までかなり時間があった。集合時間を遅くし過ぎると交通規制の関係で車両運行が困難になる可能性があるため交通規制開始時間をしっかり確認し時間設定する必要がある。参考として山車荷降ろしから組み立て、装飾完了まで 2 時間 30 分かかった。
問題点 12	行列中の水分補給がスムーズに行えなかった。
引継ぎ 12	水分補給用の飲料を 2L の水で準備していたために行列中にコップに注いで飲むのが困難だった。500ml または 350ml のペットボトルで準備しておくでと行列中でも飲みやすい。桶に入れる用の水に関しては 2L の方がよい。
問題点 13	荷物運搬用車両のキャバがギリギリだった。
引継ぎ 13	ハイエース級の車両を 2 台用意していたが山車に着ける提灯の箱を急遽積むことになりキャバがギリギリだった。基本的にはメンバーの荷物に 1 台、DON 太鼓を借りていれば太鼓運搬に 1 台必要になる。それ以外にもう 1 台車両を用意できれば緊急での運搬物にも対応できる。ただ車両運搬メンバーに関しては完全に行列参加ができないので極力台数を絞り、1 日目と 2 日目でドライバーを変え全員が行列に参加できる体制をとることが必要。
問題点 14	片付け時のスケジュールが曖昧で行き当たりになった。
引継ぎ 14	片付け時のスケジュール段取りをシミュレーションしておらず少しバタついた。片付け前は各委員会や卒業生での写真撮影があるのでその時間を加味しての段取り、想定をしておくことが必要。
問題点 15	山車格納時に倉庫の鍵の到着が遅れてしまった。
引継ぎ 15	倉庫の鍵を誰が開けるのかの想定ができておらず鍵の到着が遅れた。基本的に太鼓同好会の幹事長が鍵を所持している。幹事長は山車格納ではなく太鼓の片付けに向かう可能性があるため事前に誰が倉庫を開けるのか決定し鍵の所持をどうするか打ち合わせておく必要がある。
問題点 16	直会のタイムスケジュールが少し押してしまった。
引継ぎ 16	もともと余裕のあるタイムスケジュールにしていたが想定が甘く少し時間が押してしまった。特に途中に入れたアトラクションで想定の 1.5 倍の時間がかかってしまった。当日はメンバーの大半がお酒を飲んでいるため想定時間に余裕を持たせ、多少のイレギュラーにも対応できる

	タイムスケジュールを組む必要がある。時間が巻く分には全然問題はない。
問題点 17	直会の意味相互により参加メンバーを困惑させてしまった。
引継ぎ 17	今回は例年の直会にはなかったアトラクションを途中で導入し、比較的盛り上がった中での進行となったが直会を経験してきているメンバーの中にはもう少ししみりとした流れでラストの卒業生の言葉に移行したほうが良かったという意見をいただいた。審議段階で「直会」というものを最後の宮崎神宮大祭をやり切った卒業生の晴れ舞台という方向で行くのか、新入会員も含め2日間やり切った宮崎青年会議所全体での打ち上げという方向性で行くのかを明確にしておく必要があると感じた。例年では卒業生メインの流れが強かったが初めて宮崎神宮大祭を経験した新入会員に感想を話してもらうコーナーがあっても良いなと感じた。
問題点 18	榎原青年会議所への投げ込みに関して
引継ぎ 18	榎原青年会議所の今回の宿泊先はアリストンホテルでしたが投げ込みが駄目なホテルだったので段取りに手間取った。事前に投げ込みが大丈夫なホテルをリサーチしておき早い段階で榎原青年会議所に推奨ホテルとして提案しておくとお互いに段取りが組みやすい。
問題点 19	ジャンボお好み焼きの焼き台作りに関して
引継ぎ 19	ジャンボお好み焼きの焼き台を作る際最初に道路にブルーシートを敷いて養生することを忘れてしまい道路を汚してしまった。今後は必ず道路養生を一番に行うことが必要。片付けの際に道路の汚れ落としで相当な時間がかかってしまう。
問題点 20	ジャンボお好み焼き片付け車両について
引継ぎ 20	ジャンボお好み焼きの片付けの際に備品搬出用車両を2台用意していたがゴミが思いのほか大量に発生し搬出に時間がかかった。余裕をもって車両は5台あった方がとてもスムーズな搬出ができる。
問題点 21	榎原青年会議所の空港までのアテンドに関して
引継ぎ 21	帰りの空港までの交通手段を宮崎神宮駅からの電車移動で行った。帰りは交通規制の関係でかなりの渋滞になるので電車移動はとても良かった。榎原青年会議所の帰りの飛行機の時間をしっかりリサーチし余裕をもって空港に着けるようアテンド計画を立てる必要がある。帰りの榎原青年会議所の着替え場所も宮崎神宮ロータリー付近で準備しておく必要もある。
【予算面の問題・引継ぎ事項】	
問題点 1	メンバー所有の運搬車両の燃料予算について
引継ぎ 1	宮崎神宮大祭事業運営において運搬車両は必須でありレンタルすると予算が増えるのでメンバーから車両を提供していただいた。貨物車を提供していただくことが多く、燃費の悪さや渋滞でのガソリン消費が多くメンバー負担が多い部分であるのでせめて燃料費を少しでも還元できると今後快く車両提供もして頂けるのかなと感じた。今後は予備費を多めに設定し、そこからの工面でもよいのかなと感じた。
問題点 2	寝ずの番の備品予算について
引継ぎ 2	近年の物価上昇のため過去議案ベースでの予算組みが難しくなっている。その中で備品レンタルを例年依頼している会社さんの金額も上がっていた。もう少し2社から3社ほど合い見積もりを取りなるべく予算を抑える必要がある。例年依頼させてもらっている先輩の会社ではあるが金額次第では思い切って依頼を変える必要がある。